

業日報

2021年(令和3年)
2月17日 水曜日

第24477号 (日刊、土・日・祝日除く)

廃触媒・電池・非鉄金属・貴金属のリサイクル
(Ni・Co・Mo・Sn・Cu・Zn・Bi・W・In・レアアース等)

創業以来47年 **中国興業(株)**
http://www.chemical-metal.co.jp/index-j.html

大阪市福島区鷺洲6-1-4 TEL.06-6454-1221

のコンテナ不足長期化

【シンガポール・中村幸岳】アジア太平洋地域でコンテナ不足が長期化し、化学品物流にも停滞感が強まっている。昨秋以降、経済活動の不均衡や港湾・物流業務に携わる人員の不足によってコンテナが米国などに滞留、偏在し、なお解消されていない。さらに中国と欧米間の物流量増加にもない、コンテナ船の東南アジア寄港が減少。船積みペース不足も物流停滞に拍車をかけている。化学品の引き合いは強く機会損失は大きい。こうした状況の解消には最大半年

中国～欧米間 物流増加も影響

を多く新造し、中国・上海と独ハンブルク間、シンガポールやベルギーのアントワープも含む、上海と米ロサンゼルス間の2大航路に投入。運用を増やした。

米中両国の経済は好調で、両国間のコンテナ運賃は足元、通常時の2〜3倍になることも珍しくない。上海～欧州間も取扱量が増えている。

「大型航空機による2拠点間の大量輸送と理屈は同じで、例えばインドネシアやタイ、スリラン

解消は今夏との見方も

液体化学品なども取り扱う同社が、船積みペース不足を感じ始めたのは昨年10月末から11月初め。現在も状況は深刻で、航路によっては船主保有のコンテナ以外は受け付けてもらえないケースもあるという。改善につながる要素が見当たらず「運賃もつなぎ上り、値上げを飲めばスペースを確保できるも限らない」と嘆く。

5月ごろにはコンテナ不足が和らぐとの見方もあるが、域内に拠点を置く



ル (P S A

の困難な状況のため海運・顧客との協力を引き続き

きょうのニュース

環境ニーズへの対応強化ーエーペックス

再生プラスチック事業を手がけるエーペックスジャパン(埼玉県川口市)は環境ニーズへの対応を強化する。バイオマス分野では、でんぷん複合化プラスチックを開発し、サンプル出荷を開始した。射出成形、フィルム・シート用途を開拓する。リサイクルでは、大手企業から引き合いが寄せられており、使用済みシャンプーのボトルを粉碎、プレス成形してユニークな意匠性を持つ機の天板などに仕上っている。(写真=シャンプーボトルから作った意匠性シート)



- 2 自動車内外装向け積極提案ーユニチカ
- 4 ライニングタンク台湾増強ーバルカー
- 12 線維芽細胞使う心不全療法ーメトセラ
- 13 電磁誘導加熱ロール新製品ートクデン
- 14 日タイで漁網リサイクル品ー北村化学
- 5~11 ベトナム特集

超短波

◆...ジョー・バイデン氏が46代アメリカ大統領に就任したことを受け、「アメリカ第一主義からグローバルイゼーションの回帰が予想さ

る当社にとっては追い風になるだろう」と期待を込める。

◆...グループ会社とパーパスに関する意見を出し合う上で、障壁となったのが社員の英語力だ。そこでメールを1本送る時にもプ

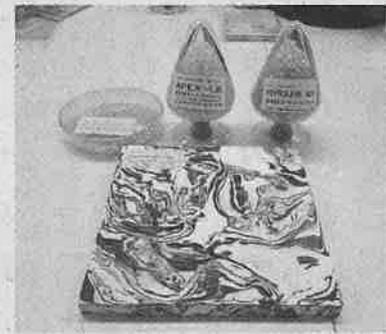
再生プラスチック事業を手がけるイーペックスジャパン(埼玉県川口市)は、環境ニースへの対応を強化する。バイオマス分野では、でんぷん複合化プラスチックを開発しサンプル出荷を開始。射出成形、フィルム・シート用途を開拓する。リサイクルでは大手企業から引き合いが寄せられており、使用済みジャンプールのボトルを粉碎、プレス成形してユニークな意匠性を持つ機の天板などに仕上げていく。SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けた企業の取り組みへの支援を通じて業容を拡大していく。

イーペックスジャパン

環境ニース対応強化

イーペックスジャパンなどを回収し再生プラスチック、樹脂メーカーで発生したチップ(ペレット)を生産するオフグレード品、使用済みプラスチック部品、カーボネート(PC)で、

全体の生産量は月間500ト程度。岩槻市に3つの拠点を持つ。これまでのコスト面の



再生プラスチックに加えて廃プラのリサイクルなどに力を入れている

でんぷん複合化プラを開発

役。需要分野は文具・雑貨をはじめとして多様だが、自動車部品の実績も出始めている。新規製品として力を入れているのが、でんぷん複合化プラスチック。でんぷんペレットは余剰になったポテトを原料としており、米国子会社(カリフォルニア州)を通じて輸入している。複合化するプラスチックは高密度ポリエチレン(HDPE)、ポリプロピレン(PP)、ABS樹脂にエンブレのPC、ナイロンなど幅広く対応でき、再生品が利用可能。バイオマス度も調整でき、ポリ乳酸(PLA)と組み合わせれば100%生分解性を表現できる。コンパウンドやマスターバッチ(MB)のかたちで供給す

廃プラ再生で意匠性シート

再生プラスチックの知見を生かしながら、ペレット以外のリサイクルにも取り組んでいる。大手日用品メーカーの要請に応じて使用済みジャンプールのリンスボトルを粉碎、圧縮してプレス成形することでマーブル調のシートに仕上げた。機の天板などに使うことができ。このほかイヤホンの引き合いが寄せられている。リサイクル支援体制も充実。小型混練試験機・押出機を備えており、コンパウンドやフィルム・シートのほか3Dプリンター用フィラメントの試作に応じる。また、自前で開発したいニースに就いて卓上押出機も販売している。

大日精工 化粧セルロース系ビーズ

大日精工は、化粧品向けの真球セルロース系ビーズを開発した。平滑表面を実現したことで良好な触感を実現、塗布時の伸び性にも優れる。化粧品市場で強まる天然物由来品によるマイクロプラスチックの代替

酢酸プロピオン酸セルロース100%の真球ビーズ「KCX-1500」を開発した。同社の化粧品向け製品でのセルロース

付与でき、セミナチュラルであることからマイクロプラスチックに近い性能を有するという。主にファンデーションなどコスメ向けを念頭に提案していく。

ス利用は初となる。平均粒径は10μmで、独自技術によって真球・平滑表面を実現。製剤に滑らかなしっとりとした質感を

ニースに対応するため高分解グレードなどを拡充する方針。また天然物由来のコンセプトのもと、

表面処理による疎水性向上・紫外線(UV)カットなどの機能付与グレードの開発を進めていく。

LiB用消火フィルム

熱に反応しエアゾル放出

凸版印刷

凸版印刷は、主にリチウムイオン2次電池(LiB)向けを念頭に置く億円の売り上げを目指

LiBケースや配電・分電盤設備の内部などへの適用を想定



剤はヤマトプロテック(東京都港区、乾雅俊社長)製を採用。熱に反応するとカリウムラジカルを含むエアゾルが放出され、燃焼ラジカルと結合して安定化・消火する。LiBケースや配電・分電盤設備の内部、コンセントカバーなどへの適用を想定。電池内の不具合や配電盤の配線ショート

大日本印刷は抗菌性を備えたプラスチック用シートを開発した。抗菌製品技術協会(AA)の抗菌認証を得たフィンシートに追加し、吐きに行えるよう。日常の除菌の負担軽減を求めている。電子線(γ線)で抗菌性を付与し、抗菌性を維持する。抗菌剤の付与は、電子線(γ線)で抗菌性を付与し、抗菌性を維持する。抗菌剤の付与は、電子線(γ線)で抗菌性を付与し、抗菌性を維持する。



デスクトップの使用イン